

令和4年度第9回 伊豆市教育委員会会議録

期 日 令和4年12月21日(水) 午前9時30分から午前11時50分まで
会 場 中伊豆支所2階 教育委員会室、新中学校建設予定地
出席者 佐藤雅彦委員、西尾真澄委員、梅原一仁委員、猪股園恵委員
梅原賢治教育長
委員及び傍聴人以外の出席者
教育委員会教育部
部長 小塚 剛、学校教育統括監 室野行宣、学校教育課長 塩谷俊一、
社会教育課主幹 黒滝克樹、学校教育課主幹 鈴森正敏、
学校教育課主査 駒坂たえ子

1 開 会 (梅原教育長)

2 前回会議録の承認

教育委員確認の後、承認された。

3 教育長報告

教育長より、以下の項目について資料に基づき報告及び説明がされた。

(1) 前回教育委員会以降の主な行事等

12月3日 しずおか市町対抗駅伝

4日 ふれっぷ水泳大会

6日 天城小学校 指導課訪問

21日 定例教育委員会

22日 人事構想面談

23日 市内学校終業式

28日 仕事納め

※12月議会 11/29日～12/20日 一般質問 12/1・2・5

(2) 市内小中学校の様子について

<児童生徒について>

新型コロナウイルス感染症の状況について

・12月に入り、児童生徒の感染者が増えており、12月19日現在で11月の倍以上の84人となっている。

生徒指導に関すること

問題行動

・一つの小学校の特別支援学級では、日によっては4ヶ所程にクラスを分けて授業を行って

る。別の小学校では児童1名が授業を抜け出し、近所のスーパーへ向かった。学校支援員が声掛けを続け、学校に戻ったが、行動が止められない状態になることがある。

- ・生徒がSNSでふさわしくない画像を他の生徒に送信したという事案があった。
- ・期末テストでカンニングをした事案があった。

不登校について

- ・小学校6年生の児童1名が学習支援教室「いごち」を見学した。
- ・各高校で実施している個別相談会に数名の生徒や保護者が参加している。

いじめについて

- ・「からかい」や「無視」などの報告が上がっている。それぞれの事案に対し、各学校では当事者への指導やクラス全体への指導などの対応をしている。重大ないじめにつながる前の1未満の事案にも対応していくという考え方で各学校から報告をあげてもらっている。

その他

- ・部活動で保護者と生徒が外部指導者の練習内容等に不満を訴える事案があった。
- ・生理用品を学校に用意して必要な生徒が自由に自分で受け取れるように試験的に市内の中学校1校の女子トイレにボックスを設置している。週に1～2個利用されているが、これ以外に養護教諭のところに相談に来て、生理用品をもらう生徒も週に1～2名程度いるとのことである。

教育委員：「いごち」はどこで、何人位が利用しているのか。

教育長：基本は修善寺図書館の視聴覚室を使っている。

統括監：視聴覚室を年間で予約しており、視聴覚室が使えない時は別の会議室を使っている。現在は7、8人が利用している。

教育委員：「いごち」には先生がいるのか。

教育長：教員免許がある方と、教員免許はないが学習塾での指導経験がある方に指導していただいている。基本的には子供が自習するのを支援するという対応をしている。

教育委員：人数が少ないからアットホームな学校だというものでもなく、人数が少ない学校の方が自分の居場所を見つけにくいこともあるのではないかと。新中学校ができた時に、今の子供たちが感じているような不登校になってしまう要因が少しでも改善できれば、子供たちにとって良い場所になると思う。新中学校が行きたい場所になってくれれば良いと思う。

教育長：人数が少ないから行ける子と、人数が多いから行ける子がおり、本当に難しい。今のクラスの人数や顔ぶれが自分に合う子にとっては居心地が良いが、少人数でも気が合わない子がいる場合は逃げ場がなくなってしまう。

教育委員：いじめや親の指導の仕方など様々なことが要因となり、大きな問題に発展してしまう可能性もあるので、細かいことも気にかけて早めに対応していくことが大事だと感じる。

教育委員：部活動で生徒が外部指導者に反発した事案なども何らかのストレスが関係しているのだと思う。

教 育 長：昔から先生の指導に対して子供が反発することはあったが、今は指導者の指導の仕方が適切だったのか、学校の指導体制がどうだったのかが問われる。

教 育 委 員：外部指導者への指導の仕方についても、考え方を統一できるのかということとは難しいと思う。

教 育 委 員：外部指導者と先生の言うことが違うと、子供たちは混乱してしまう。

教 育 委 員：指導者や先生に対する好き嫌いもあるとは思いますが、自分の考え方と違う人たちの意見を尊重するということが大事である。しかし、どこかで歯車がずれると敵対視してしまうような微妙な年頃の世代なので、なかなか難しい面がある。

統 括 監：部活動の関連で情報提供する。来年度から、クラブチームも規定に沿って登録すれば、中体連にも出場できるようになる。

教 育 委 員：中体連の大会にクラブチームも出場できるとなると、今までと全く違うので色々と難しい問題が出てくると思う。

統 括 監：仮にクラブチームに所属すると決めたら、その生徒は中学校の部活動では中体連の大会に出場できなくなる。途中で転部する子はどうなるのか等の様々な課題があるが、現在それらの課題について検討中のようであり、まだ正式に決まっていないことも多い。

教 育 長：部活動に関する情報は、また今後も伝えていきたい。

(3) 今後の予定

- 1月4日 仕事始め
- 5日 静東教育事務所参事面接
- 6日 市内学校始業式
- 8日 令和5年伊豆市二十歳を祝う式典
- 12日 伊豆市園長・センター長・校長会
- 16日 伊豆市就学支援委員会
- 19日 田方学校保健会理事会
- 24日 静東教育長会
- 26日 新中学校開校準備委員会

次回教育委員会予定 1月30、31日 9時30分または18時15分

次々回教育委員会予定 2月24日、27日

4 議事

議案第32号 伊豆市文化芸術振興計画策定委員会委員の委嘱について

- ・社会教育課主幹より、伊豆市の文化芸術振興計画を策定するため、7名の委員を令和4年12月21日から2年間の任期で委嘱すること、委嘱後は速やかに策定委員会を開催し、来年度の文化芸術振興計画策定に向けて進めて行く予定であること、第1回の策定委員会は令和5年1月の開催を予定していることにつ

いて説明する。

上記説明の後、特に異議が無く、承認された。

議案第 33 号 令和 4 年度準要保護児童生徒の認定について

- ・学校教育課長より、児童扶養手当の受給世帯に該当する別添に記載した 2 名を新たに準要保護児童生徒として認定することについて説明する。

上記説明の後、特に異議が無く、承認された。

議案第 34 号 伊豆市立中学校・義務教育学校合同部活動に伴う移動費補助金交付要綱の一部改正について

- ・学校教育課長より、この要綱は少子化に伴い部活動を行う生徒の減少で単独の学校だけではチーム編成が困難な部活動において合同チームを編成し、練習を行う際の送迎による保護者の負担軽減を図るため、生徒の移動に要する経費を補助することを目的としていること、現在は保護者の車での送迎を想定し、在籍する学校から合同練習会場までの往復距離 (km) \times 30 円 \times 1/2 を補助していること、今回の改正案は車での往復の移動に加え、路線バスでの往復の移動、片道を路線バスで移動、片道を車で移動ということも想定し、車で往復した場合については往復距離 (km) \times 30 円を補助、路線バスで往復した場合についてはバスの片道料金を補助、往路又は復路のいずれかを路線バスで移動した場合については片道距離 (km) \times 30 円と路線バスの片道料金 \times 1/2 の合計額を補助する内容であることについて説明する。

教育委員：個人が申請するのか。

教育部長：申請は個人だが、学校の部活動ごとにまとめてもらう。

教育委員：部活動の先生がまとめるということか。

教育部長：合同部活動を行うためには、事前に計画を立てなければならない。いつ、どこでやるか、どちらの学校の生徒が移動するのか等が決まれば、先生は生徒や保護者に移動の方法を聞くと思う。他の学校へ移動して行う部活動のため、事前に先生には把握してもらいたいということもあり、部活動単位でまとめていただきたいと学校をお願いをしている。基本的には学校や学校の最寄りのバス停が起点・終点になる。バスを利用する場合は通っている学校の最寄りのバス停、相手の学校の最寄りのバス停の区間が対象になる。

教育部長：あと 2 年で修善寺、中伊豆、天城の中学校は統合するので、令和 7 年には 3 中学校間での合同部活動はなくなるが、新中学校と土肥小中一貫校との合同部活動は今後も残る。どこへ行くにしても、移動には事故のリスクを伴うことになるので、時間に余裕を持って行ってもらうということしか言えないが、この補助金は保護

者にとっては良いものだと思う。

上記、意見交換の後、特に異議が無く、承認された。

5 報告・連絡事項

<社会教育課から>

社会教育課1月行事予定について

- ・社会教育課長より、1月の行事予定について説明する。

<学校教育課から>

新中学校入札案件について

- ・学校教育課長より、新中学校の建築工事の契約に関する事務手続き等について説明する。

<教育長から>

新中学校の校名募集について

- ・新中学校の校名の投票のスケジュール等について説明する。

教育厚生委員会修善寺地区4小学校見学について

- ・12月15日に実施した市議会教育厚生委員会委員による修善寺地区の4小学校の見学について、資料により報告する。

6. 意見交換

- ・特になし。

7. その他

- ・教育部長より、令和4年伊豆市議会12月定例会の一般質問と答弁概要について報告する。

8. 次回教育委員会

- ・次回 令和5年1月31日（火）9時30分 中伊豆支所

9. 閉会（梅原教育長）

※会議終了後、伊豆市日向、加殿地区の伊豆市新中学校建設予定地へ移動し、学校教育課新中学校建設担当主幹の説明により、造成工事が完了した現場の見学を行った。